

# りょくえん

社協支部だより  
第25号  
平成21年3月1日  
各務原市社会福祉協議会  
発行 緑苑連合支部

## 9月15日(敬老の日)緑苑敬老の集いを開催



社協緑苑支部では、9月15日(月)、緑陽中学校体育館にて「第27回緑苑敬老の集い」を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、約170人の参加者がありました。

元気なお祝いの言葉に始まり、森市長やご来賓のお言葉などをお願いした後、福祉標語の表彰を行いました。

余興の部では、若い「ピュア」の皆さんの息の合った三味線の演奏と民謡に始まり、緑苑小学校子ども会・二年生による元気いっぱい踊りを見て楽しく過ごしました。後半では、緑陽中吹奏楽部による懐メロを含んだ演奏に耳を傾け、最後は抽選会で会場全体が盛り上がりました。

ご来賓の皆様、ご協力いただきました皆様にはこの場を借りてお礼申し上げます。どうも有難うございました。

■協力していただいた方々  
・お祝いの言葉 水野・神野さん  
・福祉標語表彰 河瀬・増田さん  
・ピュアのみなさん  
・緑苑小子ども会の皆さん  
・緑陽中学校吹奏楽部の皆さん



▲わきあいあいと食事タイム



▲福祉標語の表彰も行いました



▲息の合ったピュアの三味線演奏



▲飛び入り参加で民謡熱唱中!



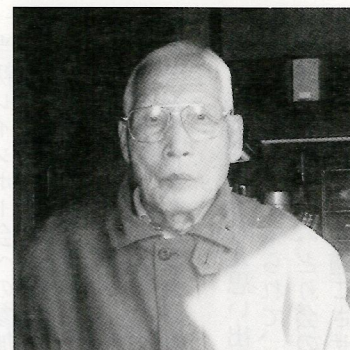
▲緑陽中吹奏楽部による懐かしく楽しい演奏



▲元気いっぱいに会場内を盛り上げました(^\_^)

緑苑みんなのページ <http://homepage1.nifty.com/ryokuen/>

## おたっしや倶楽部 森野 佃さん(91歳)



▲ご自宅の居間で

森野さん、こんにちは、お邪魔します。  
玄関口にニコニコとしたお元気な森野さんと奥様のお出迎えを頂きました。

早速、森野さんのお若かりし頃は...とお話を切り出したところ、戦時中のお話となり、当時各務原の少年航空兵第一戦闘部隊八百名と一緒に、各務原航空隊の中隊長として朝鮮の平壤に出兵し終戦は京塚で迎えられたそうです。

南陽台にお住まいになられて、二十三年程になり、今は六人家族で「家庭内ではそれぞれに役割分担があり、その分担領域にはお互いが立ち入らない事が家庭の円満につながり、毎日が実に明るく楽しい雰囲気です」と言っておられます。

また今のお元気の秘訣は：とお尋ねしたところ、現在毎日散歩の代わりに足踏み一日百回

2度を心掛け、そしてまた頭の体操のために、特に大きな競馬の予想を毎週やっておられるとのこと。

剣道は二段の腕前で、性格は「自由奔放思いのままに」というお人柄です。また人生訓として「とことん裏表がなく正直一本の人生道を歩いて来たよ」とのこと。今日のお話の数々に大きな教えを頂き、素晴らしい方にお会いできたことを感謝していつまでもお達者で。

(田口)



▲図書館での託児の様子

11/27 「ふれあい料理会」  
参加者体験記  
吉田 求さん

市生活改善協議会の方々のご指導による、高齢者ふれあい料理会に参加しました。私は男性3名、女性2名、先生の6人組のグループに入り調理開始。

割烹着に三角布を冠り、手の消毒と身支度O・K。作るのは鶏ささみのポテト包み揚げのほか二品と、黒糖さつまいもプリンデザートである。戸惑いのある種の緊張のうちに始まった。途中、女性の方からいろいろアドバイスを得ながら、男性3名の動作と料理の進行の両方の目配りに女性の方は大変だったと思う。

鶏のささみを火加減をしながら揚げていると「なかなか手つきがいいね」と言われ、家でたまに手伝う成果かなと、なんとなく気分をよくした。ところがデザートを作っているとき他の材料を入れてしまうという大失態を演じてしまった。

さて、出上がった料理を参加者で試食。おいしかった。



▲包丁を持つ手は真剣です

11/31 「ふれあいぜんざい会」  
文化祭と同時開催

毎年恒例となつてい「ふれあいぜんざい会」が、1月31日(土)第11回緑苑ふれあい市民文化祭と同時に開催されました。

雨の予報をはね退け快晴となったコミセン会場では、餅つきイベントも開催し、南区区子供会の約60人の元気な子ども達や一般参加の方々に、楽しく餅つきを体験していただきました。

会場には500人近い方々が訪れ、つきたての餅が入ったおいしい手作りぜんざいと、久しぶりに会うお友達との会話などを楽しんでいただきました。



▲大きな杵でベッタンコ



# 緑苑のボランティアハウスに参加して Vol.3

当初レインボー会への参加を呼びかけられた時は何をやる会なのかも考えずに参加させていただきました。誠にズボラなものでした。月一回コミセンで催される内容が、その月々によって異なっていて、この次は何がおこなわれるかを期待し、待つのも楽しみの一つです。

今迄に数々催された思い出が沢山あります。ジョイフルの人が来られて、健康のあり方、三味線、ゲーム、みどり会の仲間の大正琴など、楽しいひと時を過ごさせて頂き感謝して

## グリーン・ネットワーク

### 月曜グループ 田邊由美子さん

3グループに分かれての学習は自分に合った(興味ある)学習が出来る。また、知りたいたいことがあると、他のグループの人に聞いたりと、和気あいあいと学習、というより遊んでいます。同じ事でも、いろいろな方法がある画像処理など、「ええっ、どうやって作るの?」と。そうすると、その画像を作った人が俄か先生になる。そういった楽しい教室に参加出来ることに、感謝しています。



▲月曜日の仲良しグループ

高齢になって来ると、人からあしう、こうしろと指図されるのはあまり楽しくない。本当は、謙虚に教えてもらうのが理想ですが、それが、月曜教室は案外自由に学習する傾向にあり、その自由さが魅力の教室です。

## レインボー

### 加藤博子さん

床の間の花活けには、十日に集会所で作らせて頂いた花餅が新春を迎える様に咲いています。

早いものでここ緑苑を終のすみかと定めてから三十年が経ちました。山々にかこまれた閑静なこの地を、とても気に入っていた主人も三年前に病気で亡くなってしまい、何となくうつろいな日々を送っておりました。

丁度その頃緑苑北に住まわれている有志の方々の「ひまわり会」というボランティアの会で、毎月第二水曜日に、北の集会所で私の様な老



▲みんなで花餅づくり

未だレインボーの会のことをご存じない方が、大勢いらっしゃるようです。最後にこの会の運営にあたっては、幹事の皆さまにはご苦労が多々あると思いますが、この会がいつまでも続くようご尽力ください。そして感謝をこめて心から有難うを申し上げます。



▲ハーモニカに合わせて

今一つの楽しみは、お茶を飲みながら皆さんそれぞれの思い出を語り合い又今の楽しみや苦労話に花を咲かせ、笑いあったり励ましあう機会に恵まれた事を大切にしていきたいと思っています。

## ひまわり緑苑北

### 高木遼子さん

「ワンコインサロン」では、緑苑地区の皆様方の豊かな経験、知識、技能及び多才な趣味など幅広い中からテーマを選んで、講師となっていたいただきお話をさせて頂いております。

ある時には出前講座で、鶴沼地域の町づくりから東部拠点の整備と幹線道路整備等の進捗状況を市職員の方から直接お話を聞く機会がありました。また、多才な趣味や知識をお持ちの方々には、私の写真撮影術・わたしの見た中東三国・私の行った温泉と山・自分だけのうちわを作ってみよう・暮らしに役立つインターネットのHP・水墨画のおもしろさ・



▲ハーモニカの演奏を聴く参加者

中山道鶴沼宿のあれこれ・イキイキワクワク生きたるコッ・ハーモニカの手ほどき等多彩なお話や指導等を頂き楽しく素敵な時間を過ごすことができました。

百円(ワンコイン)持ってぜひお出かけください。

## ワンコイン・サロン

### 加島和喜さん

境に入った人達を招いてくださる事を知って参加させて頂く様になりました。

年をとって杖が頼りの住みやすい日常ですが、お元気で頼もしい方々のお世話で皆様とおしゃべりできたり、ゲームや色々な催し事に参加させて頂いたり、とても有難いことでも楽しい思い出が沢山あります。

一月の新年の集い、五月のゴキブリ団子作り、七月の七夕の集い、十二月の花餅作りなど、寒い時も暑い時も会員様のお骨折りは大層な事とても感謝して居ります。

# 手作り弁当を「自宅へ」

## ふれあい宅配お弁当

緑苑連合支部では、今年で二度目となる「ふれあい宅配お弁当」の事業を、市社会福祉協議会の歳末助け合い助成を受けて、12月8日(月)に実施いたしました。

回覧等で募集した結果、前回を上回る82人のお申し込みがあり、各務原市生活改善協議会の方々の指導を受けながら、ボランティアの皆さんと共にお弁当作りに精をだしました。

心をこめて作ったお弁当は、お申し込みいただいた方々に早速お届けし、沢山の方からお礼の言葉をいただきました。

メニュー  
秋刀魚の梅煮・ささ身のオランダ揚げ・ほうれん草とシメジの梅醤油和え・ポテトサラダ・春雨の酢の物・かぼちゃの鶏そぼろ・だし巻き玉子・野菜の煮物・牛乳もち・かぶらの即席漬け他



「宅配弁当ボランティア」に参加して  
矢内洋子さん

12月8日、「宅配弁当」の企画に、調理ボランティアで参加させて頂きました。

9種類の献立、30品目以上の食材と、健康を考えられての準備が整っていました。献立に従って各自が力を出して奮闘。次々と味が調えられて出来上がりです。おおよそ100名分の数と聞きましたが、20数名で段取り良く作るべく多くの数でもこなせる事が驚きでした。この陰には、役員の方々の数日前からの準備の明け暮れの努力があったようです。ほんの少し協力させて頂きとてもよい、嬉しい経験となりました。



## 平成20年度緑苑福祉標語入選作品

- 小学校の部 (応募数120作品)
  - 最優秀賞
    - ・思いやり 初めの一步は 自分から 4年1組 河瀬珠恵
  - 優秀賞
    - ・やさしいきもちで たすけあい 1年1組 飯東はるき
    - ・おいしいちゃん ぼくがてになる あしになる 2年1組 松下ひろき
    - ・たすけあい おたがいさまだよ 気持ちよく 3年2組 森島紗知子
    - ・ありがとう つないだ手と手があったかい 6年1組 磯貝奈央
    - ・育てよう みんなの心に 福祉の花 6年2組 柘植香里
- 中学校の部 (応募数56作品)
  - 最優秀賞
    - ・おもいやりで 人の笑顔があふれるよ 1年2組 増田朱莉
  - 優秀賞
    - ・いたわりの心で接すれば 笑顔と幸せが返ってくる 1年1組 上山裕加
    - ・おとしより たすけてあげよう ぼくたちで 1年1組 片岡航洋
    - ・「ありがとう」 笑顔が増える魔法の言葉 1年2組 新井沙紀
    - ・作り上げよう 笑顔あふれる 福祉の町 1年1組 米田佳代